

内部質保証と外部質保証 ―社会に開かれた大学教育をめざして―

独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構 編著



■ 大学は、かつての「知の共同体」から「知の協働・経営体」に脱皮する必要があります。組織全体として自己点検・評価に取り組み、その結果を第三者が検証する機関別認証評価制度を導入することは、その第一歩と位置づけられます。

■ 本書では、各大学における自主的・自律的な質保証への取組（＝内部質保証）、内部質保証と連動した第三者機関による認証評価（＝外部質保証）の両輪について、先進的なドイツの事例も交えつつ解説します。

A5判・定価（本体 2,310 円 10%税込）

発行元：株式会社ぎょうせい

<https://shop.gyousei.jp/>

目次

第一部 教育研究の質管理と内部質保証

第1章 マネジメント改革

- 第1節 高等教育の力の源泉：知的生産性、知的多様性そして知的流動性
- 第2節 大学マネジメントの現状分析
- 第3節 大学のマネジメント改革の方向性

第2章 社会が求める質保証情報

- 第1節 ISO 認証
- 第2節 大学における質保証
- 第3節 大学における質管理

第3章 内部質保証の方向性

- 第1節 内部質保証はこれまでの「自己点検・評価」と何が違うのか
- 第2節 内部質保証の階層構造
- 第3節 プログラム・レビューとは何か
- 第4節 内部質保証が機能する要件

第二部 有効な内部質保証

第1章 自己点検・評価から内部質保証へ

第2章 内部質保証と内部統制・監査

第3章 大学教育の内部統制・監査（ドイツの事例）

- 第1節 ハイデルベルグ大学ハイクオリティ制度
- 第2節 エアランゲン大学モニタリング制度
- 第3節 ドイツ全体の大学の状況

第4章 内部統制・監査としての内部質保証の仕組み導入の留意点

第三部 社会に開かれた外部質保証

第1章 機関別認証評価の展開と課題

- 第1節 認証評価の課題に対する政策的対応
- 第2節 検証データから見た機関別認証評価の展開
- 第3節 機関別認証評価第3巡目の方向性

第2章 ドイツ大学教育の質保証：プログラム認証からシステム認証へ

- 第1節 ドイツの大学認証制度の概要
- 第2節 プログラム認証の評価基準とプロセス
- 第3節 システム認証制度導入の経緯
- 第4節 システム認証審査の基準とプロセス
- 第5節 システム認証制度の意義

第3章 国立大学教育研究評価の課題と方向性

- 第1節 国立大学法人制度の基本的枠組み
- 第2節 国立大学法人化の現状と課題
- 第3節 国立大学法人評価の全体像と実施スケジュールの変遷
- 第4節 第2期中期目標期間の教育研究評価結果
- 第5節 第3期中期目標期間の教育研究評価の方向性